

概 要 版

西予市第9期高齢者福祉計画・介護保険事業計画

【計画期間：令和6（2024）年度～令和8（2026）年度】

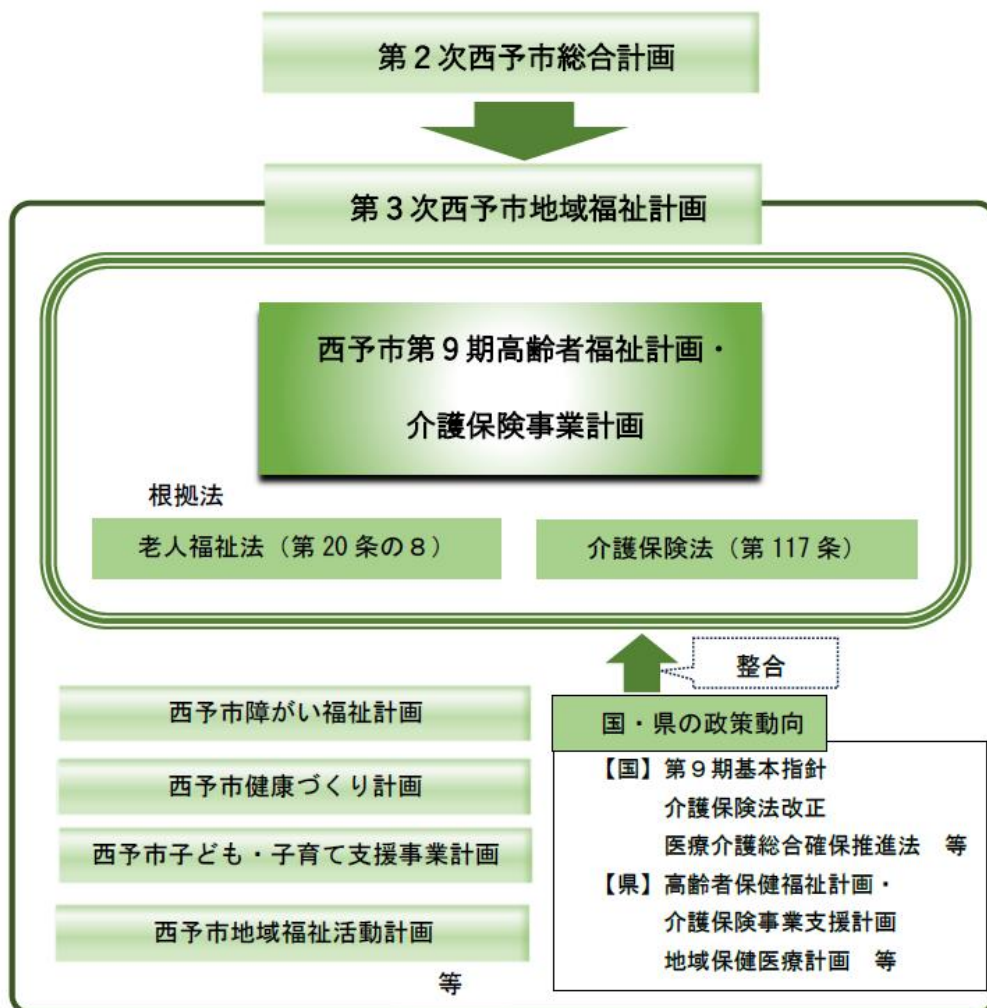
1 計画について

（1）計画の位置づけ

本計画は、本市の高齢者福祉施策と介護保険事業を含めた、高齢者に対する福祉事業全般を総合的に推進するため、老人福祉法に基づく市町村老人福祉計画（高齢者福祉計画）と介護保険法に基づく市町村介護保険事業計画を一体のものとして策定するものです。

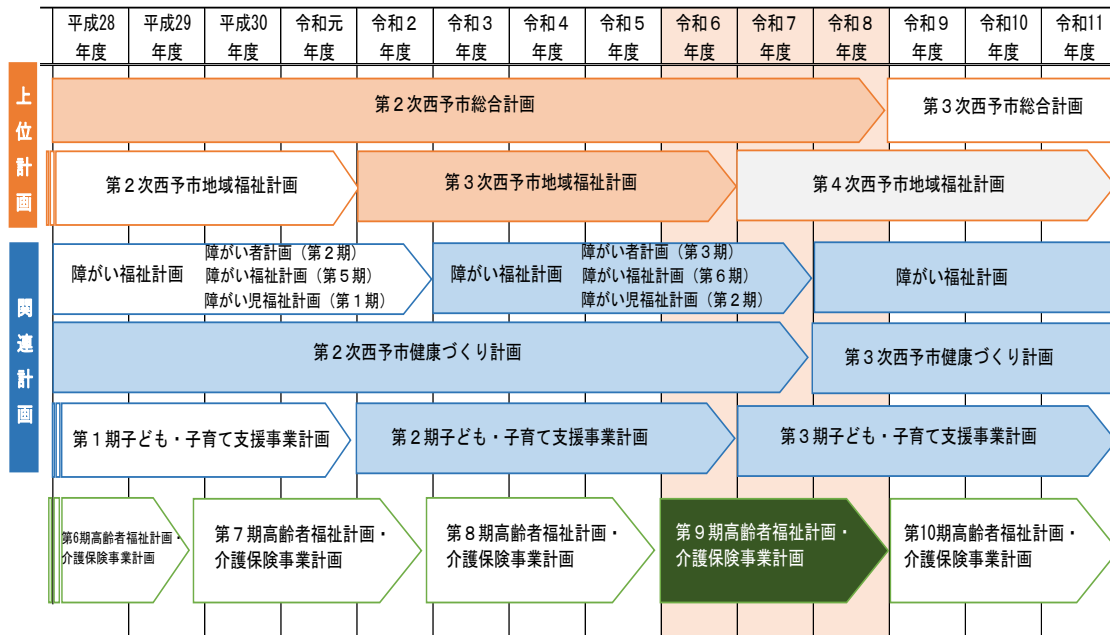
また、本市の計画との関連については、第2次西予市総合計画を上位計画とするほかに、地域共生社会の実現に向け上位計画と定められた地域福祉計画や、障がい福祉計画、健康づくり計画、地域福祉活動計画など、本市の福祉に関する計画と整合をとるものとしします。

計画の位置づけのイメージ



(2) 計画期間

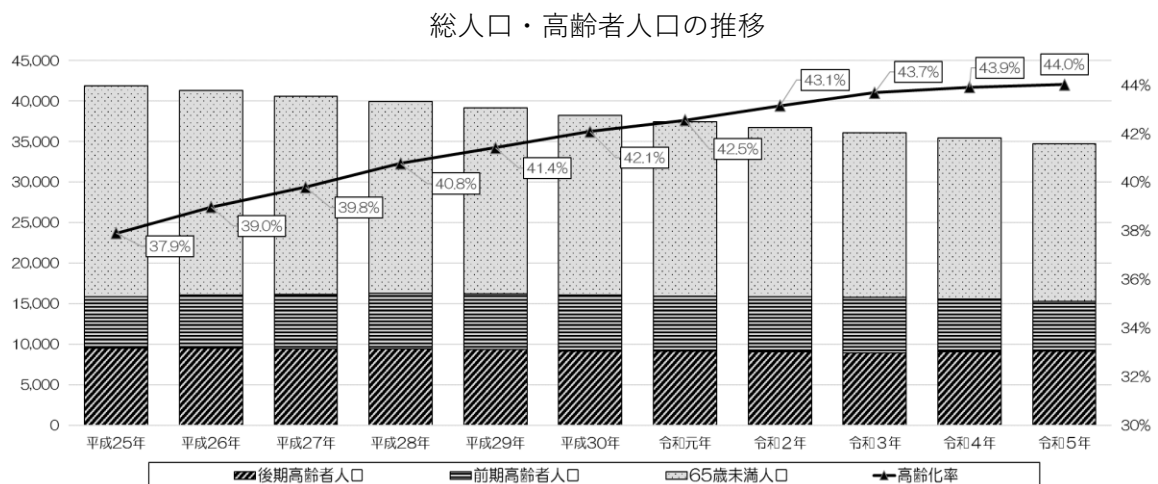
本計画の期間は、令和6（2024）年度から令和8（2026）年度までの3年間とします。



2 西予市の現状

(1) 人口の推移

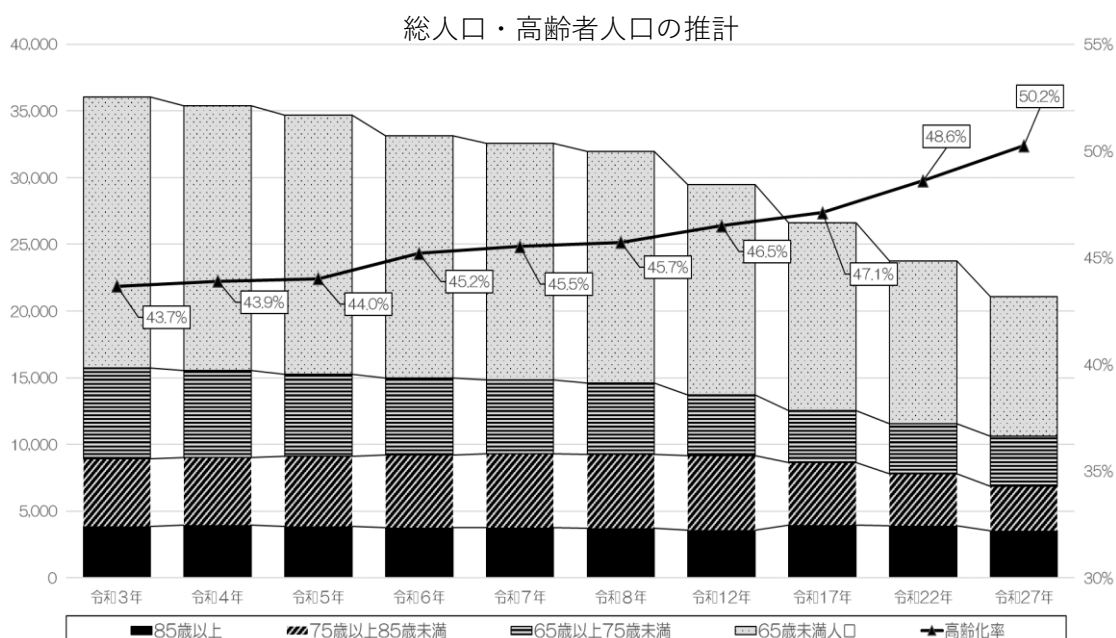
本市の総人口は、平成25(2013)年からの10年間で約6,500人減少しています。高齢者人口は、平成28(2016)年をピークに減少傾向に転じていますが、同じ年に高齢化率は40%を超えており、高齢者人口が減少しながらも高齢化率は上昇傾向にあります。



出典：住民基本台帳（各年10月1日時点）

(2) 人口の推計

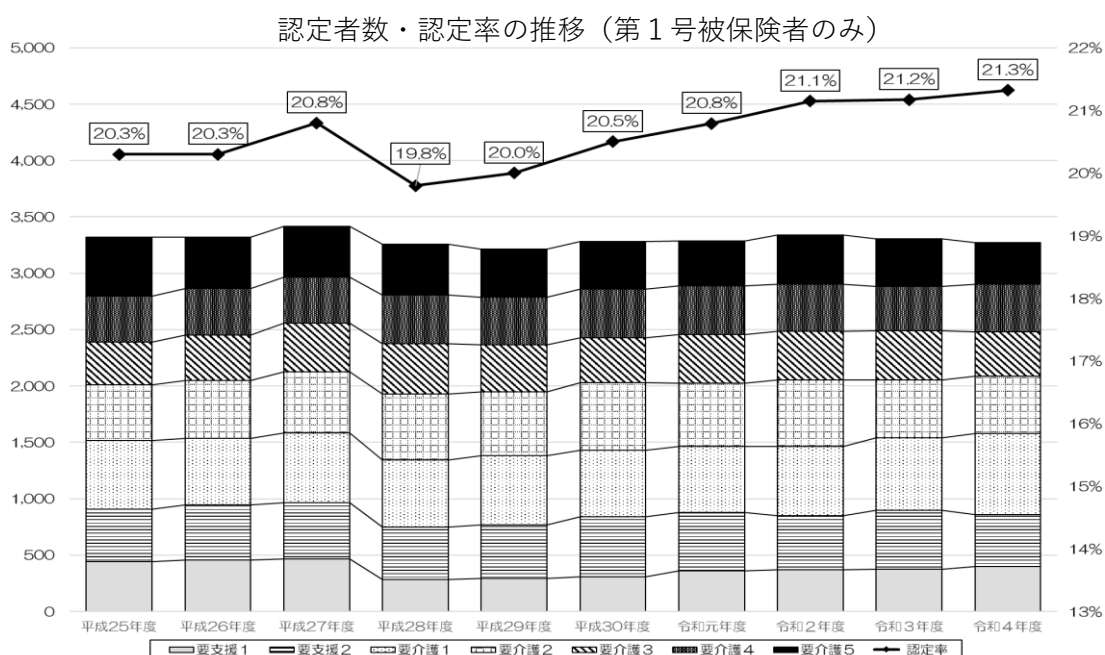
本市の高齢者人口は、平成 28(2016)年以降に減少傾向に転じている一方、総人口の減少から高齢化率は増加していくと見込まれます。また、要介護認定率が高くなる傾向にある後期高齢者のうち 75 歳以上 85 歳未満の人口は令和 12(2030)年頃まで増加すると見込まれます。



出典：実績は住民基本台帳（各年 10 月 1 日時点）、推計は厚生労働省「地域包括ケア見える化システム」から推計したもの

(3) 認定者数の推移

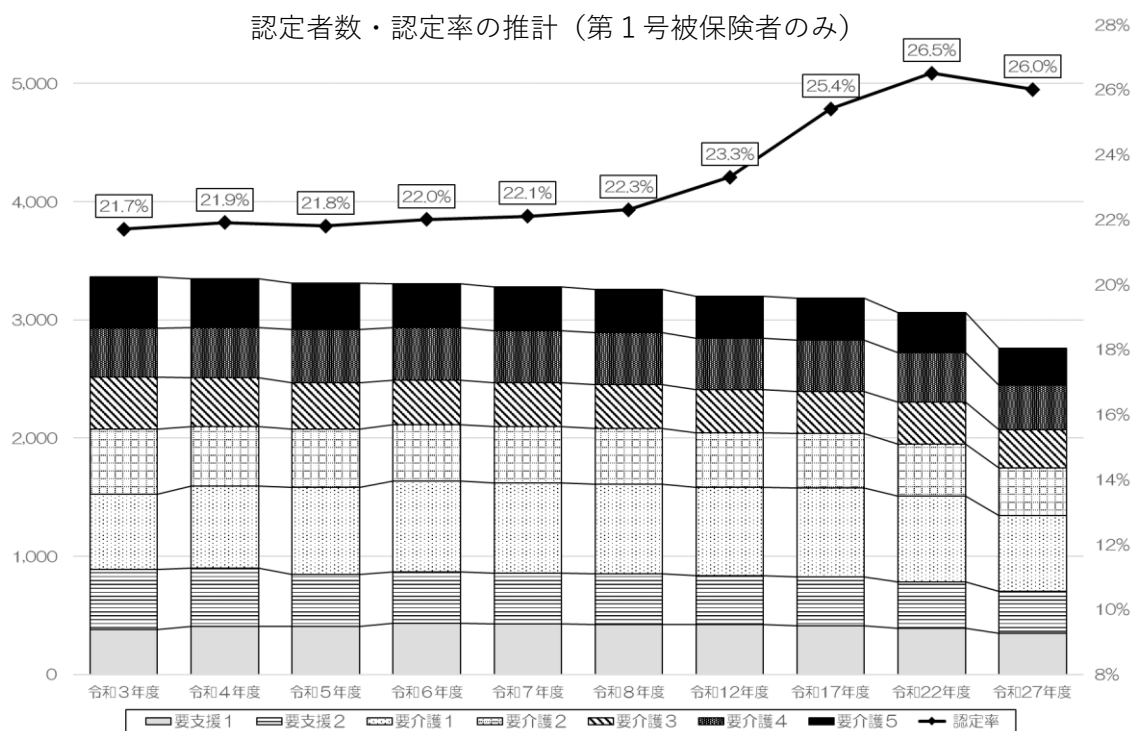
本市の認定者数は、平成 28(2016) 年度に介護予防・日常生活支援総合事業へ移行した影響から認定者数及び認定率は減少しています。その後、認定者数は横ばいに推移し、認定率の上昇が続いています。



出典：介護保険事業状況報告（各年度末時点）

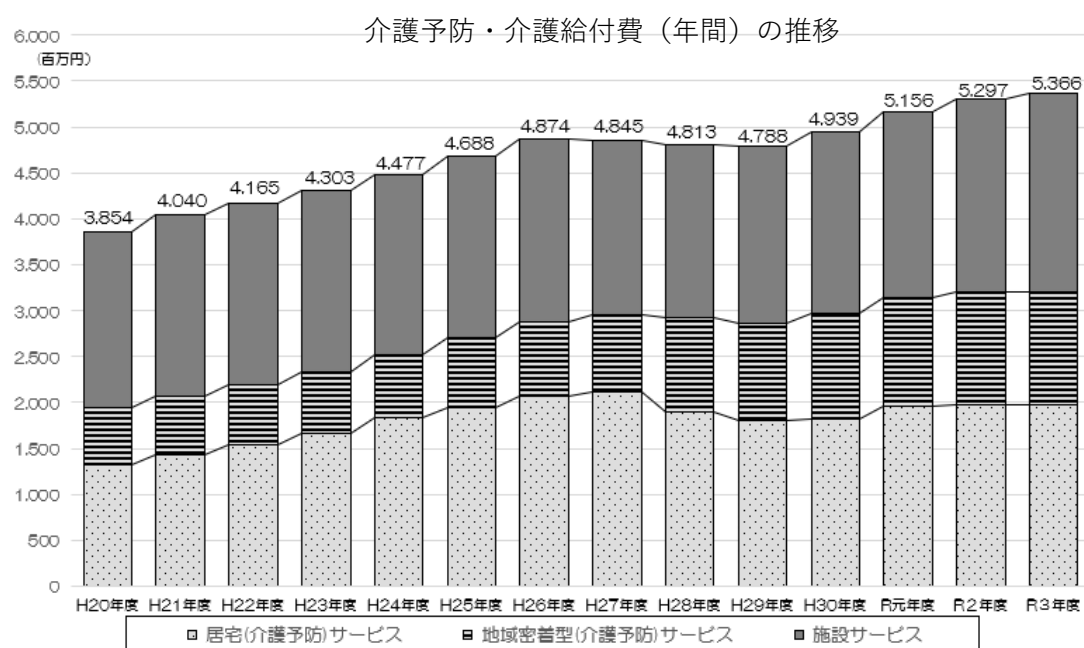
(4) 認定者数の推計

認定者数は、高齢者人口の減少による影響等から今後も減少していくものと見込みます。一方、要介護認定率が高くなる傾向にある後期高齢者の比率が増加していくことから、認定率は増加が続き、令和 22(2040)年度には 26.5%まで増加していくと見込んでいます。



(5) 介護給付費等の動向

令和 3(2021)年度の介護給付費等は約 54 億となっており、平成 20(2008)年度の 39 億円の約 1.4 倍に増加しています。



3 計画の基本的事項

(1) 将来像

令和7年(2025年)には、団塊の世代が後期高齢者になり、令和17年(2035年)には団塊の世代が、介護を必要とする割合が増える85歳以上になることに加え、現役世代の急減が見込まれており、医療や介護が必要な高齢者や認知症高齢者が急速に増加することが予測されています。高齢者にとって住みやすく、安心して暮らせるまちづくりを推進していくために、持続可能な制度や仕組みの構築、住民同士の支えあいや高齢者自身の生きがいの創出などに注力していく必要があります。

本計画では、だれもが住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができる地域ぐるみの支えあいの基盤をつくっていきます。

将来像

地域とともに歩み自分らしく暮らせるまち

(2) 施策体系

基本目標1 高齢者が元気なまち

高齢期になっても元気でいきいきとした生活を送ることができるよう、市民主体の活動を促進し、積極的に社会参加ができるまちを目指します。

1. 高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施の推進	(1) 介護予防・日常生活支援総合事業の推進
	(2) 健康づくりと疾病予防の促進
2. 生きがいつくりと社会参加の促進	(1) 就労的活動の支援
	(2) 多様な活動の支援

基本目標2 いつまでも安心して暮らせるまち

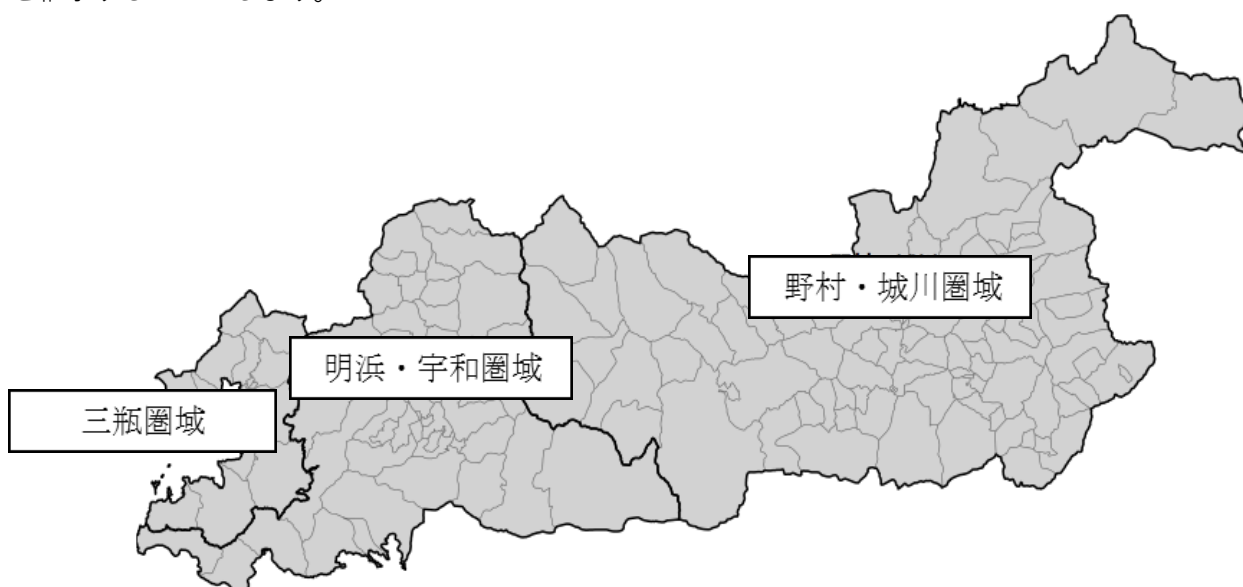
住み慣れた地域で可能な限り暮らしを続けられる地域を実現し、市民それぞれの有する能力に応じて、全ての市民が支え合いの担い手となる「西予市型共生社会」を目指します。

1. 地域包括ケアシステムから西予市型共生社会の実現へ	(1) 包括的支援事業の充実
	(2) 在宅医療・介護連携の推進
	(3) 生活支援・介護予防サービスの基盤整備
	(4) 認知症施策の推進
	(5) 地域ケア会議の確立
2. 高齢者が暮らしやすい生活環境の整備	(1) 生活環境の整備
	(2) 安心・安全な地域づくりの推進
	(3) 自立を支えるサービスの提供

基本目標3 介護保険サービスが充実しているまち	
多種多様な介護保険サービスが安定的に提供されるまちを目指します。	
1. 持続可能な介護保険の運営	(1) 介護保険サービス提供の充実
	(2) サービスの質的向上・安全性の確保と情報提供の充実
	(3) 介護給付適正化事業
2. 家族介護者への支援	

(3) 日常生活圏域

本市では、高齢者が要介護となっても住み慣れた地域で生活続けることができるよう、必要なサービスが継続的かつ包括的に提供できるエリアとして、地理的条件、人口、交通、その他の社会的条件、施設の整備の状況などを総合的に勘案し、「明浜・宇和圏域」「野村・城川圏域」「三瓶圏域」の3つの圏域を設定してきました。本計画においてもこれを継承することとします。



4 介護保険運営の方向性

(1) 介護保険事業費の見込み

標準給付見込額と地域支援事業費を合計した介護保険事業費は、3年間合計で約178億8千万円と見込みます。

(単位：千円)

	令和6年度	令和7年度	令和8年度	合計
標準給付費見込額	5,642,542	5,734,724	5,717,446	17,094,712
地域支援事業費見込額	263,485	265,492	255,604	784,581
介護保険事業費 計	5,906,027	6,000,216	5,973,050	17,879,293

介護保険事業費の見込みを踏まえ、本計画における第1号被保険者の保険料（基準額）は次のとおりとします。

	月 額	年 額
保険料の基準額 (第5段階)	6,400円	76,800円

5 施策等一覧

基本目標1 高齢者が元気なまち

項目	施策	事業	
高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施の推進	介護予防・日常生活支援総合事業の推進	介護予防ケアマネジメント	
		訪問型サービス（第1号訪問事業）	
		通所型サービス（第1号通所事業）	
		介護予防把握事業【拡充】	
		介護予防普及啓発事業【拡充】	
		地域介護予防活動支援事業【拡充】	
		介護予防評価事業	
		地域リハビリテーション活動支援事業【拡充】	
	健康づくりと疾病予防の促進	西予市健康づくり計画の推進	特定健康診査の実施
			特定保健指導の実施
			がん検診の実施
			かかりつけ医の普及
			西予市健幸ポイント事業
			感染症対策を徹底した生活様式の啓発
保健事業と介護予防の一体的実施			

項目	施策	事業
生きがいづくり と社会参加の促進	就労的活動の支援	シルバー人材センターの支援
		高齢者のボランティア活動の推進
	多様な活動の支援	生涯学習講座の充実
		世代間交流事業
		高齢者の生きがいづくりと健康づくり推進事業
		総合型地域スポーツクラブの推進
		老人クラブへの支援
		敬老活動支援事業

基本目標2 いつまでも安心して暮らせるまち

項目	施策	事業
地域包括ケアシステムから西予市型共生社会の実現へ	包括的支援事業の充実	地域包括支援センターの機能強化
		総合相談支援事業【拡充】
		権利擁護のための援助【拡充】
		包括的・継続的ケアマネジメント支援【拡充】
	在宅医療・介護連携の推進	日常の療養支援【拡充】
		入退院支援【拡充】
		急変時の対応【拡充】
		看取り【拡充】
	生活支援・介護予防サービスの基盤整備	生活支援体制の整備【拡充】
		高齢者の見守りの推進
		地域福祉活動の支援
		サロン活動への支援
	認知症施策の推進	普及啓発・本人発信支援【拡充】
		認知症予防への取り組み【拡充】
		認知症の状態に応じた医療・介護等の提供
		成年後見制度利用の支援
		認知症バリアフリーの取り組み及び若年性認知症の人への支援
		日常生活自立支援事業の推進【愛媛県社会福祉協議会事業】
	地域ケア会議の確立	地域ケア会議の体制整備【拡充】
		ICTを活用した関係機関とのネットワークづくり【拡充】

項目	施策	事業
高齢者が暮らしやすい生活環境の整備	生活環境の整備	公共建築物や公園等の整備充実（ユニバーサルデザイン化の推進）
		安心して暮らしていける持続可能な交通システムの構築
		高齢者路線バス利用助成事業
		養護老人ホーム措置事業
		軽費老人ホーム管理運営事業
		生活支援ハウス（高齢者生活福祉センター）運営委託事業
	安心・安全な地域づくりの推進	災害時等の避難誘導體制の整備
		消費者生活知識の普及
		自主防災組織の育成
		交通安全意識の高揚
		防犯活動の促進
	自立を支えるサービスの提供	はり・きゅう・マッサージ補助事業
		緊急通報体制等整備事業

基本目標3 介護保険サービスが充実しているまち

項目	施策	事業
持続可能な介護保険の運営	介護保険サービス提供の充実	西予市型共生サービスの検討
		居宅サービスの充実
		施設・居住系サービスの充実
		地域密着型サービスの充実
		指定外の施設サービスの検証
		地域包括ケア「見える化」システムの推進
	サービスの質的向上・安全性の確保と情報提供の充実	地域密着型サービス運営委員会の運営
		地域密着型サービス事業所への指導
		介護支援専門員の能力の向上
		地域密着型サービス事業者の連携充実
		事業者に対する事故防止対策
		利用者等からの苦情への対応
		情報提供の充実
	介護給付適正化事業	ケアプラン点検
		要介護認定の適正化
		医療情報との突合・縦覧点検

項目	施策
家族介護者への支援	在宅ねたきり老人等介護手当支給事業
	介護用品給付事業
	介護教室・相談